

平成 29 年 12 月からのデマンド交通実証運行の実施について（協議結果）

平成 29 年 10 月 31 日

阿賀野市地域公共交通会議

会長 阿賀野市長 田中 清善

1 協議事項

平成 29 年 12 月からのデマンド交通実証運行の実施について（別紙 1）

2 協議理由

平成 29 年 12 月からのデマンド交通実証運行の実施に伴い、運行の態様（路線定期運行、路線不定期運行、区域運行等）が変更するため。

3 協議方法

平成 29 年 10 月 16 日阿総第 501 号により書面協議を行った。

4 協議結果

平成 29 年 10 月 31 日までに、阿賀野市地域公共交通会議委員全員から承認された。

5 協議内容についての質問等

○ デマンド運行するエリア（区域）はどこか。 **【竹村委員】**

→ 別紙 1 に記載のとおり、乗降場所は既存の駒林線（駒林支線を含む）・大室線の停留所と新設するサムズウオロク前、市野山（ウオロク脇）とし、予約があった停留所間を最短ルートで結ぶ方式（自由経路ミーティングポイント型）を採用しますので、運行エリアは各停留所間となります。なお、道路の幅員や除雪計画等を考慮して、走行するルートを事前に設定します。

○ 次の便について、12 月 4 日から 3 月 6 日までの間、冬季スクールバスとして児童生徒が利用するので、予約なしで停車してほしい。なお、学校の予定は前月末までに連絡する。 **【五十嵐委員】**

(1) 水原→京ヶ瀬・駒林 第 5 便 40 水原中学校前 16 : 35

(2) 安田・大室→水原 第 4 便 30 笹岡小学校 16 : 10

→ ご要望のとおり対応します。

以上